


オープンイノベーションワークショップ（Room 2）開催報告

S1 スポーツ団体における権利活用の基礎知識とポイント

項目	内容																						
登壇者	 栗山 陽一郎氏 TMI総合法律事務所 パートナー弁護士																						
紹介概要	<p>スポーツビジネスは商標権、肖像権、放映権、商品化権など、様々な権利を取り扱うビジネスである。また、昨今のデータ活用という中で、データの権利や範囲、法的な保護と利活用ということも課題となってきた。</p> <p>こう行った中、スポーツ団体、連盟、協会の側もこういった法律関係、権利関係についての知識を持たなければならない。</p> <p>ただしく活用するための基礎知識とポイントの啓蒙、教育が重要となるため、今回のような機会を設けた。</p>																						
<p><アンケート結果></p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="6"> 非常に満足 ↑ ↓ 非常に不満 </td> <td>5</td> <td>5</td> <td>13.5%</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>4</td> <td>10.8%</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>1</td> <td>2.7%</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>1</td> <td>2.7%</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>未回答</td> <td>26</td> <td>70.3%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>37</td> <td>100.0%</td> </tr> </table> <p>▼フリーコメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・権利の応用例が多い方が良い。 ・大変解り易く勉強になりました。現状の課題を整理したいと思います。 ・権利の種類が良くわかった。 ・法務全体をカバーして頂き、知識の整理になった。 ・非常にわかりやすく大変参考になった。 		非常に満足 ↑ ↓ 非常に不満	5	5	13.5%	4	4	10.8%	3	1	2.7%	2	1	2.7%	1	0	0.0%	未回答	26	70.3%	合計	37	100.0%
非常に満足 ↑ ↓ 非常に不満	5		5	13.5%																			
	4		4	10.8%																			
	3		1	2.7%																			
	2		1	2.7%																			
	1		0	0.0%																			
	未回答	26	70.3%																				
合計	37	100.0%																					

オープンイノベーションワークショップ（Room 2）開催報告

S1 スポーツ団体における権利活用の基礎知識とポイント

項目	内容																					
登壇者	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="width: 20%;"> <p>【SNS活用】</p>  <p>北野 達也氏 Takashi Kitano 株式会社 Global Content Strategy, Service Strategy, Sports</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>【データ活用】</p>  <p>平越 大樹氏 プラスプラス・スポーツ・インキュベーション株式会社 代表取締役 / フォアグラマー・インキイ・ベーター</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>【外部人材活用】</p>  <p>中村 聡氏 公益財団法人スポーツホームマネジメント(SHC) 業務執行理事</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>【SNS活用】</p>  <p>中塚 宏崇氏 株式会社 数研院 コーポレートコミュニケーション部長</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>【データ活用】</p>  <p>尾崎 直子氏 Takashi Japan 株式会社 アシキエイト サービス コンサルタント</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>【外部人材活用】</p>  <p>野瀬 深良華氏 株式会社ヒズナチ 株式会社 取締役 兼 取締役 チーフプロデューサー 株式会社 兼 株式会社 プロデューサー</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>【外部人材活用】</p>  <p>木下 紗奈佳氏 JFC女子会 共同代表</p> </div> </div>																					
紹介概要	<p>スポーツビジネスのコンテンツを管轄するのはやはり競技連盟や協会といった中央団体となる。ここの組織の強化が今後のスポーツ産業の発展には欠かせない。今回の事業では、協会や連盟で普段仕事をしているスタッフを集め、ビジネス的な側面の強化を行なった。</p> <p><強化ポイント1 SNS> 競技団体がもっとも弱いところはその情報発信力である。SNSは今日多くの人たちが使う情報メディアとなり、コストも安く始められる。これを活用するために、SNSプラットフォームをうまく活用している実践家に登壇いただいた。</p> <p><強化ポイント2 データ活用> データの取得についてはITの普及と発展によりかなり容易になってきたといえる。もう一方で、そういったデータをどう編集し、分析し、発見し、活用していくのか？ということに重視ポイントが変わってきている。今回はデータの活用において実績がある実践家に登壇いただきレクチャーを受けた。</p> <p><強化ポイント3 外部人材の活用> これらのことを実施するには、外部からの人材活用が急務となる。この領域で経営人材を実施してきているSHCと、副業の仕組みを活用し、協会や連盟と「スポーツ業界で働いてみたい」世間の優秀な人材を接続するサービスを提供しているビズリーチさんにレクチャーしていただいた。</p>																					
<アンケート結果>	<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="margin-right: 20px;"> <p>非常に満足</p>  <p>非常に不満</p> </div> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>7</td> <td>18.9%</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>4</td> <td>10.8%</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>1</td> <td>2.7%</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>1</td> <td>2.7%</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>未回答</td> <td>24</td> <td>64.9%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>37</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <div style="margin-left: 20px;"> <p>▼フリーコメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・真に聞きたい内容と違った ・SNSデータ、外部人材とも大変参考になった。 ・SNSの内容が興味深かった ・このような知識の共有をすることが大切だと思った。 ・もう少し時間をかけて話を聞きたかった。 ・NFに活用したい。 </div> </div>	5	7	18.9%	4	4	10.8%	3	1	2.7%	2	1	2.7%	1	0	0.0%	未回答	24	64.9%	合計	37	100.0%
5	7	18.9%																				
4	4	10.8%																				
3	1	2.7%																				
2	1	2.7%																				
1	0	0.0%																				
未回答	24	64.9%																				
合計	37	100.0%																				

スポーツオープンイノベーションネットワーク 実施振り返りポイント その1

項目	内容
集客	<ul style="list-style-type: none"> 無料ということで事前の登録者数はいくつかの講座で満席状態となり、一定の周知は出来たかが、当日は事前登録のうち70%~80%程度と予想したが、実際は欠席率が高く、事前登録者の参加率は50%強であった。 無料イベントの場合には参加コミットが薄くなることは避けられないので、それを見越してどう集客するかは来年度の課題。 大学関係者が一部きていたが、もっと呼べると想定される。 協会、連盟に対してはスポーツ庁やJISSなどのチャンネルを経由して告知をして、来た団体もあるが、きていない団体もある。引き続きこういった場に来るよう啓蒙していくことが重要である。
方式について	<ul style="list-style-type: none"> 今回はショートデモ+ネットワーキングという形をとり、一定数の名刺交換が行われたことは成果であると考えられる。 一方で、ネットワーキングが盛り上がったセッションと盛り上がらなかったセッションがあり、これはやはり有料無料によって、当日の参加者の受け身/主体性・積極性ありの比率がかなり変わることを原因としている（無料の方が受け身になりやすいため） 無料でありながら、参加者の積極性を生み出すような工夫が次年度以降は必要であると考えられる ネットワーキング以上のものを生み出す工夫も来期は必要であると考えられる。
時期について	<ul style="list-style-type: none"> 今回は <ol style="list-style-type: none"> 1) 他のスポーツビジネスイベントと被らない 2) あまりにも年度末になると、大企業は人事異動や年度末業務があり参加できないという声があり避ける 3) 12月末だとJリーグが佳境 4) 2月に入るとJリーグやプロ野球の合宿が始まるため、関係者が参加できない などの理由もあり、1月末に実施した 「参加しづらかった」という声はあまりなかったため、今後もこういった観点からイベントの実施時期は調整することが妥当であると考えられる。
開催主体について	<ul style="list-style-type: none"> 今回はJSAA（一般社団法人スポーツアナリティクス協会）が実施しているSports Analytics Japan併催で実施した。運営を共通化する、同時プロモーションするなどでメリットが多かった。 来年度以降も単独開催ではなく連携開催や併催が望ましいと言える。

スポーツオープンイノベーションネットワーク 実施振り返りポイント その2

項目	内容
内容について	<ul style="list-style-type: none"> • 内容についての評価は高い、引き続き充実して実施することが必要であると求められる。 • 競技団体のビジネス力強化は次年度以降も実施することが必要であると考えられる。 • 競技の普及活動や底辺の拡大策、競技力向上についての要望があったため、次年度のテーマとして検討すべき内容だと考えられる。
資料について	<ul style="list-style-type: none"> • 資料は配布やデジタル提供、撮影OKにしてほしいという要望が強かった。次年度以降はこういった対応が求められる
会場について	<ul style="list-style-type: none"> • 概ね好評だったが、より近い方がいいという声もあった • 会場については良い会場ほど早く抑えられてしまっており、空きがないことが多い。早めに会場を確定することが重要である。 • 来場者が多いためイベントに経験がある会社を入れるべきである。

C-1 スポーツのアセットを活用した他産業の価値高度化



C-1 スポーツのアセットを活用した他産業の価値高度化



C-1 スポーツのアセットを活用した他産業の価値高度化



C-1 スポーツのアセットを活用した他産業の価値高度化



C-2 テクノロジー活用によるスポーツ価値の高度化



C-2 テクノロジー活用によるスポーツ価値の高度化



C-2 テクノロジー活用によるスポーツ価値の高度化



C-2 テクノロジー活用によるスポーツ価値の高度化



C-2 テクノロジー活用によるスポーツ価値の高度化



C-3 スポーツオープンイノベーション活性化に向けた今後の展開



C-3 スポーツオープンイノベーション活性化に向けた今後の展開



C-3 スポーツオープンイノベーション活性化に向けた今後の展開



C-4 スポーツ団体と親企業やスポンサーが Win-Winの関係を築くためのポイント



C-4 スポーツ団体と親企業やスポンサーが Win-Winの関係を築くためのポイント



C-4 スポーツ団体と親企業やスポンサーが Win-Winの関係を築くためのポイント



S-1 スポーツ団体における権利活用の基礎知識とポイント



S-1 スポーツ団体における権利活用の基礎知識とポイント



S-2 SNS、データ、外部人材活用促進のポイント



S-2 SNS、データ、外部人材活用促進のポイント



S-2 SNS、データ、外部人材活用促進のポイント



S-2 SNS、データ、外部人材活用促進のポイント



S-2 SNS、データ、外部人材活用促進のポイント



S-2 SNS、データ、外部人材活用促進のポイント



S-2 SNS、データ、外部人材活用促進のポイント



S-2 SNS、データ、外部人材活用促進のポイント



S-3 相談会



S-3 相談会



S-3 相談会



S-3 相談会



S-3 相談会



S-3 相談会



S-3 相談会



S-3 相談会



国内外のカンファレンス事例より参考にすべきポイント その1

項目	内容
会場	<ul style="list-style-type: none"> スタジアムやアリーナに併設されたホテルや会議室で実施する 遠方でも、スポーツ会場の視察がついていると興味を持つ人が多い 来場者の満足度が高い 日本でもJリーグの勉強会を鹿島カスジタムで実施している

<事例 米国スポーツビジネスジャーナル主催イベント 2つのスタジアム視察付き>



<事例 Jリーグデジタル勉強会@鹿島アントラーズ>



国内外のカンファレンス事例より参考にすべきポイント その2

項目	内容
工夫	<ul style="list-style-type: none"> • 競技団体がブースを出し、いろんな人からアイデアを募る

<事例 米国MIT Sloan Sports analytics conference2019>

カンファレンス会場にカーリング体験コーナーを持ち込み、カーリング協会が直接ビジネス人材と接点を作る

同時に普及のためのアイデアを募ったり、ビジネス支援をお願いしたりする。



■ 申込者数／参加者数

【一般参加者：申込者数／参加者数】

申込者数	参加者数	参加率
219	156	71.20%

※申込者数の内、当日（1/26）登録数 SOIN：8名

【その他参加者：参加者数】

プレス	VIP	講演者	講演関係者	実行委員	広報委員	STAFF	合計
33	15	26	9	12	5	15	115

※講演者は実行委員・広報委員含まず

■ 当日アンケート回収

SOIN	参加者数	156
	回答数	37
	回答率	23.7%

■SOIN (バーコードリード/場内カウント)

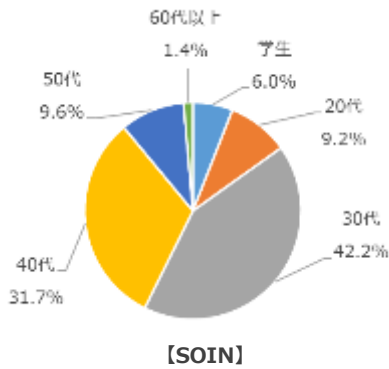
Open-Innovation Workshop① 3F Room1				Open-Innovation Workshop② 3F Room2				時間帯別 登録者計	時間帯別 参加者計 (関係者含む)
セッション	事前 登録者数	場内カウント (関係者含む)	バーコード リード数	セッション	事前 登録者数	場内カウント (関係者含む)	バーコード リード数		
C-1	76	51	35	S-1	47	41	37	123	92
C-2	75	58	50	S-2	69	65	50	144	123
C-3	118	88	68	S-3		57	34	118	145
C-4	110	67	51					110	67

<登録者属性>

・年齢

【SOIN】

学生（～24歳）	13	6.0%
20代（25歳～29歳）	20	9.2%
30代	92	42.2%
40代	69	31.7%
50代	21	9.6%
60代以上	3	1.4%
合計	218	100.0%



<登録者属性>

・都道府県

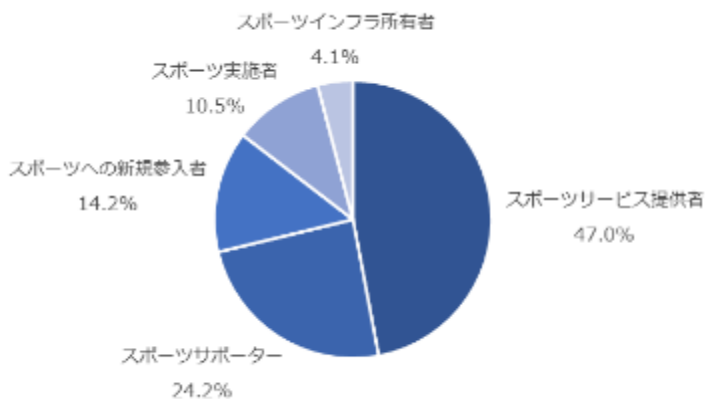
【SOIN】

東京都	157	72.0%
神奈川県	16	7.3%
埼玉県	8	3.7%
愛知県	8	3.7%
宮城県	6	2.8%
大阪府	6	2.8%
茨城県	3	1.4%
千葉県	3	1.4%
京都府	2	0.9%
滋賀県	1	0.5%
群馬県	1	0.5%
福岡県	1	0.5%
石川県	1	0.5%
岡山県	1	0.5%
長野県	1	0.5%
富山県	1	0.5%
鹿児島県	1	0.5%
沖縄県	1	0.5%
合計	218	100.0%

<SOIN事前アンケート>

1. ご自身のスポーツへの関わり方でもっとも近いもの（単一回答）

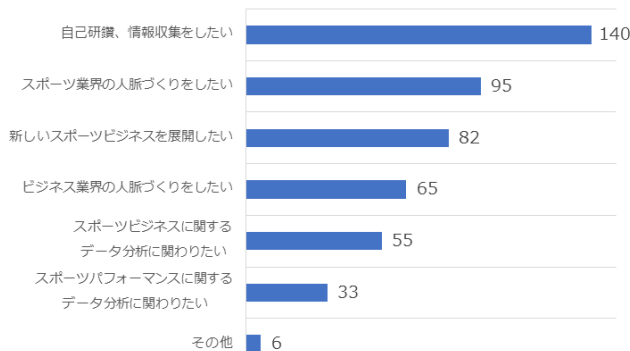
スポーツサービス提供者	103	47.0%
スポーツサポーター	53	24.2%
スポーツへの新規参入者	31	14.2%
スポーツ実施者	23	10.5%
スポーツインフラ所有者	9	4.1%
合計	219	100.0%



2. 本イベント（SOIN）の主な参加目的（複数回答）

※SOIN登録者219名の中の割合

自己研鑽、情報収集をしたい	140	63.9%
スポーツ業界の人脈づくりをしたい	95	43.4%
新しいスポーツビジネスを展開したい	82	37.4%
ビジネス業界の人脈づくりをしたい	65	29.7%
スポーツビジネスに関するデータ分析に関わりたい	55	25.1%
スポーツパフォーマンスに関するデータ分析に関わりたい	33	15.1%
その他	6	2.7%
合計	476	



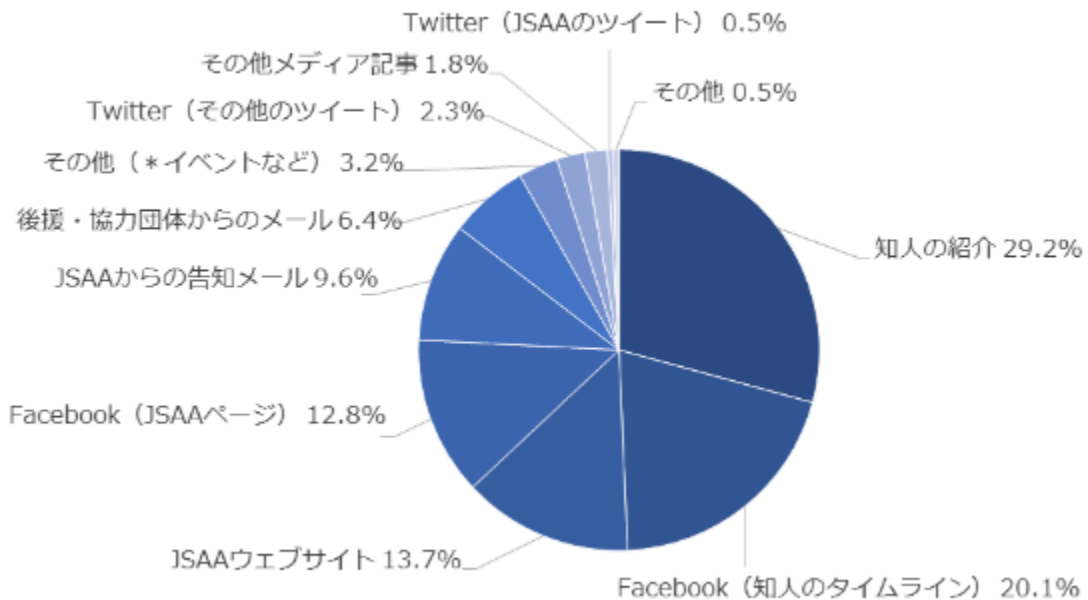
▼その他（フリー回答）※一部抜粋

- ・ 自社のサービスを必要とする新規取引先の開拓
- ・ 講演を聞きたい
- ・ スポーツ業界で成長するベンチャー企業と出会いたい
- ・ 未来のスポーツウェア開発のアイデア探し
- ・ スポーツ価値の向上にスポーツビジネスのノウハウを活用したい

<SOIN事前アンケート>

3. SOINを知ったきっかけ (単一回答)

知人の紹介	64	29.2%
Facebook (知人のタイムライン)	44	20.1%
JSAAウェブサイト	30	13.7%
Facebook (JSAAページ)	28	12.8%
JSAAからの告知メール	21	9.6%
後援・協力団体からのメール	14	6.4%
その他 (*イベントなど)	7	3.2%
Twitter (その他のツイート)	5	2.3%
その他メディア記事	4	1.8%
Twitter (JSAAのツイート)	1	0.5%
その他	1	0.5%
合計	219	100.0%



▼その他 (*イベントなど) (フリー回答) ※一部抜粋

- ・渡辺啓太氏の講演
- ・NFからの指示
- ・スポーツ庁からの案内
- ・JSAA実行委員

●本イベントの企画・運営について全体的な感想をお聞かせください。

非常に満足

↑
↓
非常に不満

5	18	48.6%
4	10	27.0%
3	6	16.2%
2	0	0.0%
1	0	0.0%
未回答	3	8.1%
合計	37	100.0%

▼フリーコメント

- ・個人競技の団体経営と競技力向上に余り参考にならなかった。
- ・このような機会を創出して頂き、深謝申し上げます。
- ・登壇者の方と話すのはありがたいが、それ以外はそこまで
- ・S2からC3の間に時間が欲しかった。
- ・素晴らしい企画と運営だと思いました。
- ・多くの参加者がいて良かった。

●【ネットワーキングについて】本イベントで初めて会話をした人は何名いましたか？

40名～	0	0
30～40名	1	2.7%
20～30名	2	5.4%
10～20名	6	16.2%
1～10名	26	70.3%
未回答	2	5.4%
合計	37	100.0%

▼フリーコメント

- ・なぜいきなりペアを組む必要があるのかちょっと…
- ・AMのセッションのみだった為、残念ながら少ない教となりました。
- ・色々なお話が聞けて良かった。
- ・ネットワーキングのための仕組みがもう少しあっても良かったです。

●【ネットワーキングについて】本イベントで名刺交換をした人は何名いましたか？

40名～	0	0
30～40名	2	5.4%
20～30名	1	2.7%
10～20名	5	13.5%
1～10名	27	73.0%
未回答	2	5.4%
合計	37	100.0%

▼フリーコメント

- ・今後のつながりも生まれそうです。
- ・ピズリーチの方とお話できて良かったです。

C-1 スポーツのアセットを活用した他産業の価値高度化

非常に満足 ↑ ↓ 非常に不満	5	6	16.2%
	4	5	13.5%
	3	3	8.1%
	2	0	0.0%
	1	0	0.0%
	未回答	23	62.2%
	合計	37	100.0%

▼フリーコメント

- ・話をしたい人と話ができなかった。
- ・ミツクジが時々ニュースに出ているので、より興味が増しました。
- ・大変参考になるお話を聞くことができた。

C-2 テクノロジー活用によるスポーツ価値の高度化

非常に満足 ↑ ↓ 非常に不満	5	5	13.5%
	4	7	18.9%
	3	3	8.1%
	2	1	2.7%
	1	0	0.0%
	未回答	21	56.8%
	合計	37	100.0%

▼フリーコメント

- ・テクノロジーというよりもサービスと思いました。
- ・途中でSAJ会場にスイッチしましたが、スポカレは聞きたかった。
- ・知らない領土を知れた。

C-3 スポーツオープンイノベーション活性化に向けた今後の課題

非常に満足 ↑ ↓ 非常に不満	5	9	24.3%
	4	3	8.1%
	3	6	16.2%
	2	1	2.7%
	1	0	0.0%
	未回答	18	48.6%
	合計	37	100.0%

▼フリーコメント

- ・技術的な話だと思い込んでいたので、私の要望とは異なりました。
- ・グローバル、ローカル、メディアー藤田社長の見据えている世界に共感しました。

C-4 スポーツ団体と親会社やスポンサーがWin-Winの関係を築くためのポイント

非常に満足



非常に不満

5	6	16.2%
4	4	10.8%
3	2	5.4%
2	0	0.0%
1	0	0.0%
未回答	25	67.6%
合計	37	100.0%

▼フリーコメント

- ・途中でSAJに。よしもとさんの悩みが聞けただけでも収穫

S-1 スポーツ団体における権利活用の基礎知識とポイント

非常に満足



非常に不満

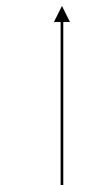
5	5	13.5%
4	4	10.8%
3	1	2.7%
2	1	2.7%
1	0	0.0%
未回答	26	70.3%
合計	37	100.0%

▼フリーコメント

- ・権利の応用例が少ない。
- ・大変解り易く勉強になりました。現状の課題を整理したいと思います。
- ・権利の種類が良くわかった。
- ・法務全体をカバーして頂き、知識の整理になった。
- ・非常にわかりやすく大変参考になった。

S-2 SNS、データ、外部人材活用促進のポイント

非常に満足



非常に不満

5	7	18.9%
4	4	10.8%
3	1	2.7%
2	1	2.7%
1	0	0.0%
未回答	24	64.9%
合計	37	100.0%

▼フリーコメント

- ・真に聞きたい内容と違った
- ・SNSデータ、外部人材とも大変参考になった。
- ・SNSの内容が興味深かった
- ・このような知識の共有をすることが大切だと思った。
- ・もう少し時間をかけて話を聞きたかった。
- ・NFに活用したい。

S-3 権利、SNS、データ、外部人材等に係る相談会

非常に満足

非常に不満

5	3	8.1%
4	3	8.1%
3	1	2.7%
2	0	0.0%
1	0	0.0%
未回答	30	81.1%
合計	37	100.0%

▼フリーコメント

・できました。

●今後企画してほしい分野・講演内容および本イベントの感想などは是非ご記入ください。

▼フリーコメント

- ・時間がなく一つのSessionしか参加できませんでしたが、大変参考になりました。次回も参加したいと思います。
- ・企業ブースが多いと良い気がしました。多過ぎてはわさわさしてしまいましたが、後10~20社程あっても良いのでは。※撮影禁止にもかかわらず撮っている人がいました。注意したほうが良いのでは？
- ・普及活動のあり方、底辺の拡大策、競技力向上に対策（データ活用事例）などにももう少しウェイトを置いたイベントが欲しい。
- ・悴田様には大変お世話になりました。どうも有難うございました。受講者同士のバズなど「講義形式+a」があるとよりNetworking面で深みが増すのではないかと感じました。但し、その前提としては本日の「S-1」のような中身の濃い講演があつてこそと思います。勝手に申しましたが、今後とも宜しくお願い申し上げます。本日は有難うございました。
- ・アビームの戦略パートナーシップは大変参考になった。
- ・スポーツビジネスにおけるデータ分析
- ・自社で情報発信するさいのデータ2次利用（知財権）
- ・今回のような、その時々で有用な情報をシェアすることが大切かと思えます。スポーツ界の外にある技術や情報を、スポーツ界の中に落とし込むためのヒントを与えてもらえるとうれしいです。
- ・スポーツのビジネス面に特化したピッチ
- ・NFとしては、権利について詳しくないので、権利の説明会を継続してもらいたい
- ・①アスレチックスポーツ（陸上、サッカー、ラグビー…）ばかりなのでアウトドアスポーツ（山、skiなど）分野のセミナーやパネリストを増やして欲しい。②会場の場所も東京駅近くなど遠方からのアクセス良い場所にしてください。お台場は不便すぎる。③写真、録音がNG。というのは今の時代に合っていない。古すぎる未来を目指す団体とは思えない。改革してください。④全プレゼン資料のデジタル提供をしてください。古いやり方は捨てて未来を他業界をもっと見て下さい。

ガイドブック

【SOIN】

HALL MAP

3F

Room 1 (Orange)

Room 2 (Green)

Room 3 (Blue)

SPORTS OPEN INNOVATION NETWORKING

*INNOVATION
in ACTION*

MESSAGE

本日は、東京体育大学 体育学部の 佐藤 隆雄 先生をお招きし、スポーツとイノベーションの関係をテーマに、講演とパネルディスカッションを行います。講演後、各会場にて、各分野の専門家と交流の場を設けます。

講演者 佐藤 隆雄 先生
東京体育大学 体育学部 教授

SCHEDULE

時間	Room 1	Room 2
9:45 - 10:00	開会式 (10:00 - 10:05 開始)	開会式 (10:00 - 10:05 開始)
10:00 - 11:00	講演 (10:05 - 10:15 開始) 佐藤 隆雄 先生による「スポーツとイノベーションの関係を考える」の講演	講演 (10:05 - 10:15 開始) 佐藤 隆雄 先生による「スポーツとイノベーションの関係を考える」の講演
11:00 - 12:00	パネルディスカッション (11:05 - 11:15 開始) 各分野の専門家による「スポーツとイノベーションの関係を考える」のディスカッション	パネルディスカッション (11:05 - 11:15 開始) 各分野の専門家による「スポーツとイノベーションの関係を考える」のディスカッション
12:00 - 12:45	昼食 (12:00 - 12:45)	昼食 (12:00 - 12:45)
13:00 - 14:00	講演 (13:05 - 13:15 開始) 佐藤 隆雄 先生による「スポーツとイノベーションの関係を考える」の講演	講演 (13:05 - 13:15 開始) 佐藤 隆雄 先生による「スポーツとイノベーションの関係を考える」の講演
14:00 - 15:00	講演 (14:05 - 14:15 開始) 佐藤 隆雄 先生による「スポーツとイノベーションの関係を考える」の講演	講演 (14:05 - 14:15 開始) 佐藤 隆雄 先生による「スポーツとイノベーションの関係を考える」の講演
15:00 - 16:00	講演 (15:05 - 15:15 開始) 佐藤 隆雄 先生による「スポーツとイノベーションの関係を考える」の講演	講演 (15:05 - 15:15 開始) 佐藤 隆雄 先生による「スポーツとイノベーションの関係を考える」の講演
16:00 - 17:00	講演 (16:05 - 16:15 開始) 佐藤 隆雄 先生による「スポーツとイノベーションの関係を考える」の講演	講演 (16:05 - 16:15 開始) 佐藤 隆雄 先生による「スポーツとイノベーションの関係を考える」の講演

Open-Innovation Workshop

本日は、東京体育大学 体育学部の 佐藤 隆雄 先生をお招きし、スポーツとイノベーションの関係をテーマに、講演とパネルディスカッションを行います。講演後、各会場にて、各分野の専門家と交流の場を設けます。

講演者 佐藤 隆雄 先生
東京体育大学 体育学部 教授

Open Innovation Workshop

本日は、東京体育大学 体育学部の 佐藤 隆雄 先生をお招きし、スポーツとイノベーションの関係をテーマに、講演とパネルディスカッションを行います。講演後、各会場にて、各分野の専門家と交流の場を設けます。

講演者 佐藤 隆雄 先生
東京体育大学 体育学部 教授

■ 吊バナー (総合受付前)



■ 吊バナー (セミナー会場内)



■ 入口看板



■ 演台パネル



■ スタンドバナー



■ アンケート

Sports Open Innovation Networking アンケート

本日はご多用の中、ご参加いただきましてありがとうございました。今後の開催の参考とさせていただきます。アンケートのご協力をお願いいたします。ご記入後をお名刺を1枚貼り付けのうえ総合受付までご提出ください。

所属団体 _____

部署 _____

氏名 _____

メールアドレス _____

スポーツ庁からの事業委託会社である一般社団法人日本スポーツアナリスト協会のプライバシーポリシーに則りお客様の個人情報を取り扱いさせていただきます。取得させて頂いた個人情報へ今後スポーツ庁よりイベント等のご案内をお送りさせていただきます。ご理解がございません。

一般社団法人日本スポーツアナリスト協会の個人情報保護方針URL：
<http://jsaa.org/privacy.html>

■個人情報の取扱いに同意がいたらない場合、以下に印をつけて下さい。
 同意しない

● **本イベント (Sports Open Innovation Networking) の企画、運営について全体的な感想をお聞かせください。**

満足度 (5:大変満足 - 1:不満足)					コメント
5	4	3	2	1	

● **【ネットワーキングについて】本イベントで初めて会話をした人は何名いましたか？**

初めて会話をした人数					コメント
1~10名	10~20名	20~30名	30~40名	40名~	

● **【ネットワーキングについて】本イベントで名刺交換をした人は何名いましたか？**

名刺交換をした人数					コメント
1~10名	10~20名	20~30名	30~40名	40名~	

● **本日の講演内容について、あてはまるものを○で囲んでください。**

Room 1					
C-1 スポーツのアセットを活用した他産業の価値向上					
満足度 (5:大変満足 - 1:不満足)					コメント
5	4	3	2	1	
C-2 テクノロジー活用によるスポーツ価値の向上					
満足度 (5:大変満足 - 1:不満足)					コメント
5	4	3	2	1	
C-3 スポーツオープンイノベーション活性化に向けた今後の展開					
満足度 (5:大変満足 - 1:不満足)					コメント
5	4	3	2	1	
C-4 スポーツ団体と親会社やスポンサーがWin-Winの関係を築くためのポイント					
満足度 (5:大変満足 - 1:不満足)					コメント
5	4	3	2	1	

Room 2					
S-1 スポーツ団体における権利活用の基礎知識とポイント					
満足度 (5:大変満足 - 1:不満足)					コメント
5	4	3	2	1	
S-2 SNS、データ、外部人材活用促進のポイント					
満足度 (5:大変満足 - 1:不満足)					コメント
5	4	3	2	1	
S-3 権利、SNS、データ、外部人材等に係る相談会					
満足度 (5:大変満足 - 1:不満足)					コメント
5	4	3	2	1	

● **今後企画してほしい分野・講演内容および本イベントの感想など是非ご記入ください。**

■ガイドブック

**SPORTS
OPEN
INNOVATION
NETWORKING**

*INNOVATION
IN ACTION*



スポーツ庁
JAPAN SPORTS AGENCY



■ガイドブック

MESSAGE

ご挨拶



スポーツ庁 長官
鈴木 大地

本日はSports Open Innovation Networking(SOIN)へのご参加、ありがとうございます。スポーツ庁発足以来取り組んで参りましたスポーツの成長産業化実現のためには、スポーツ界がオープンとなり、あらゆる業界と融合することが重要と考えており、今年度よりスポーツオープンイノベーションプラットフォーム(SOIP)の構築に取り組んでいます。

SOIP実現のためには、現場レベルでの人的交流が不可欠となりますので、本日は名刺交換など、周りの方との交流を積極的に図って下さい。

また、今後の施策の改善に活かして参りますので、以下ハッシュタグを活用して、SOINへの感想など、SNSで皆さんの声を是非お届け下さい。

- #SOIP
- #SOIN2019
- #InnovationInAction

SCHEDULE

スケジュール

	Room 1	Room 2
9:40 - 10:00	開会挨拶「スポーツアナリティクスジャパン2019」会場から中継でお届けします。 ※Room2は音声の中継となります。	
10:00 - 11:20	スポーツのアセットを活用した他産業の価値高度化 C-1 対象 ・ITを活用したい選手、コーチ、監督、指導者 ・スポーツで研究や製品開発、応用やマーケティングなどを考えている企業	スポーツ団体における権利活用の基礎知識とポイント S-1 対象 ・スポーツ団体(競技団体、中央競技団体、リーグ、チームなど)、またはその業務を受託している団体や個人
11:20 - 12:00	休憩(40分)	
12:00 - 13:50	テクノロジー活用によるスポーツの価値高度化 C-2 対象 ・デジタルマーケティングやデジタル活用を強化したいスポーツ団体やチーム、選手 ・スポーツ市場でデジタルテクノロジーを利活用したい企業	SNSデータ、外部人材活用促進のポイント(12:00-14:30) S-2 対象 ・スポーツ団体(競技団体、中央競技団体、リーグ、チームなど)、またはその業務を受託している団体や個人
13:50 - 14:30	休憩(40分)	
14:30 - 16:00	スポーツオープンイノベーション活性化に向けた今後の展開 C-3 対象 ・スポーツビジネスに興味がある企業 ・スポーツビジネスを自社ビジネスに利活用することを検討している企業	休憩(30分)
16:00 - 16:20	休憩(20分)	
16:20 - 17:40	スポーツ団体と親会社やスポンサーがWin-Winの関係を築くためのポイント C-4 対象 ・スポーツビジネス参入に興味がある、検討している企業 ・外部の業界からスポーツへの投資を受け入れようと考えているスポーツ団体	権利、SNS、データ、外部人材等活用に係る相談会【事前登録不要】(15:00-17:00) S-3 対象 ・スポーツ団体(競技団体、中央競技団体、リーグ、チームなど)、またはその業務を受託している団体や個人
		休憩(40分)

■ガイドブック

Open-Innovation Workshop

Room 1

開会挨拶 [スポーツアナリティクスジャパン2019]会場から中継でお届けします。

9:40 - 10:00

C-1 スポーツのアセットを活用した他産業の価値高度化

10:00 - 11:20

スポーツの現場は、テクノロジーやデータと出会うことにより、お互い発展させる可能性が大きく残されている。本セッションでは前半でスポーツ×テクノロジーの先進事例をご紹介し、後半はお互いの発展につながる接点作りとしてのネットワーキングタイムといたします。



宮田 誠氏
株式会社ユーフォリア
代表取締役/Co-founder



土井 真之氏
株式会社SPLYZA
代表取締役



三寺 歩氏
ミツフジ株式会社
代表取締役社長



阿部 浩幸氏
aiwell株式会社
代表取締役

C-2 テクノロジー活用によるスポーツの価値高度化

12:00 - 13:50

数々のスポーツビジネスはITと結びつけたマーケティングでここ数年急成長、急展開しています。日本においてもデジタルマーケティングやデジタルを介した資金調達のプロフェッショナルなどが活躍しだしています。彼らの事例から学ぶと共に、後半はこういった団体との接点作りとしてのネットワーキングタイムをもうけます。



西村 健二氏
株式会社Ventus
取締役COO



城戸 幸一郎氏
エンゲート株式会社
代表取締役



福田 淳士氏
株式会社releap
CEO



西村 太陽氏
株式会社hookami



井野 幸祐氏
株式会社スポカレ
取締役

C-3 スポーツオープンイノベーション活性化に向けた今後の展開

14:30 - 16:00

2018年は多くのスポーツビジネスのイベントが開催されました。それぞれのイベントが今後プラットフォームとしてどう発展していったらいいのか？参加者側はこういったプラットフォームをどう活用してスポーツ産業により近づいていったらいいのか？それぞれが実施していることを紹介すると共に、その発展のかたちをパネルディスカッションで論じていきます。



内田 尚氏
日経BP社
日経XTECH副編集長



宮田 拓弥氏
スクラムベンチャーズ 創業者 兼 ジェネラルパートナー



中嶋 文彦氏
株式会社 電通
CDC Future Business Tech Team 部長
事業開発ディレクター



森田 尚氏
株式会社MTG Ventures
代表取締役



河本 敏夫氏
株式会社NTTデータ産業研究所 情報戦略事業本部
ビジネスストラテジーユニットシニアマネージャー
スポーツ&クリエイショングループ グループリーダー

C-4 スポーツ団体と親会社やスポンサーがWin-Winの関係構築のためのポイント

16:20 - 17:40

スポーツビジネスに参入する企業が増えた2018年、改めてスポーツビジネスを保有する企業や、そのスポンサーとなった企業がスポーツ団と良い関係を築き、共に成長・発展していくためにはどんなことが重要なのでしょう？実際にスポーツビジネスに参入した企業の方々を招き、声を聞いていきます。後半はそういった方々と参加者でディスカッション、ネットワーキングする時間とします。



松岡 洋平氏
RIZAPグループ株式会社
マーケティング戦略ユニット長



久保 大輔氏
株式会社よしもとクリエイティブ・エージェンシー
スポーツエンタテインメント



村中 健介氏
合同会社DMM.com
COO/シントロイドインVVV(STVV) 会長

Open-Innovation Workshop

Room 2

開会挨拶 [スポーツアナリティクスジャパン2019]会場から中継でお届けします。※Room2は音声のみの中継となります。

9:40 - 10:00

S-1 スポーツ団体における権利活用の基礎知識とポイント

10:00 - 11:20

スポーツ団体は、団体やイベントの運営をするにあたり、法的又は契約により多様な権利を保有しています。スポーツ団体が自立的な組織運営を行うためには、これら権利を整理・活用することが重要で、本セッションでは、スポーツ団体が有する多様な権利を整理・活用する上での基礎知識とポイントを事例も交えて学びます。



山田 隆一郎氏
TMI総合法律事務所
パートナー弁護士

S-2 SNS、データ、外部人材活用促進のポイント

12:00 - 14:30

多くのスポーツ団体が課題として抱えているSNSや顧客等のマーケティングデータの活用方法、また、経営基盤を強化する上では欠かせない外部の専門人材活用のポイントなどについて、一掃で活躍されている方の基礎レクチャー及び双方向のセッションにより学びます。



[SNS活用] **北野 遼世氏**
Twitter Japan 株式会社
Global Content Partnership, Senior Manager, Sports



中尾 寛史氏
UUUM株式会社 取締役
コーポレートユニットユニット統括



田中 浩幸氏
元プロ野球選手
ジャパン・スポーツ・マーケティング



木下 紗安佳氏
Jユニ女子会
共同代表



[データ活用] **平塚 大樹氏**
プラスクラス・スポーツ・インキュベーション株式会社
代表取締役 ファウンダー & インキュベーター



星野 直子氏
Tableau Japan株式会社
アソシエイト セールズ コンサルタント



[外部人材活用] **中村 健氏**
公益財団法人スポーツヒューマンキャピタル(SHC)
業務執行理事



加藤 洋良年氏
株式会社ビズリーチ 地域活性化推進事務局
チーフ・プロデューサー-社長室特命プロデューサー

S-3 権利、SNS、データ、外部人材等活用に係る相談会 ※事前登録不要

15:00 - 17:00

SNSやデータ、外部人材の活用について、セッションで受講した講師、企業の方々と相談できる時間となります。順番に受付を行うため、事前登録は不要となります。
※相談会は事前登録不要です。お気軽にご参加ください。
※今回ご受講いただいた講師(一部)による相談ブースを設置します。
※当日先着順となります。

詳細は裏面へ

■ガイドブック

HALL MAP

会場マップ



Room2 S-3 15:00 - 17:00

権利、SNS、データ、外部人材等活用に係る相談会 ※事前登録不要

相談会では、S-1、S-2セッションでご説明した、スポーツ団体における権利やSNS、データ、外部人材の活用をはじめ、先進テクノロジーの活用など、それぞれの課題に応じた相談ができるようブースを開設しております。

主に、ワークショップでご登壇いただいた方々に対応をしておりますので、興味・関心のあったテーマについて、ぜひ足を運んでいただき、活用をご確認ください。

スポーツ団体における権利活用の基礎知識とポイント

① TMI総合法律事務所

SNS活用

② Twitter Japan 株式会社

データ活用

③ プラスクラス・スポーツ・インキュベーション株式会社 ④ Tableau Japan株式会社

新たなスポーツ体験を生む先進テクノロジー

⑤ R/GA

映像配信 公式観マーケティング

⑥ 株式会社 スポーツマーケティングラボラトリー/株式会社スポカレ

外部人材活用

⑦ 株式会社ビズリーチ ⑧ 公益財団法人スポーツヒューマンキャピタル(SHC)

